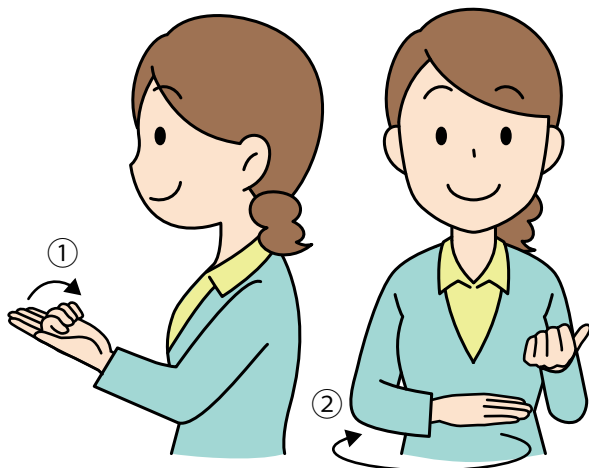
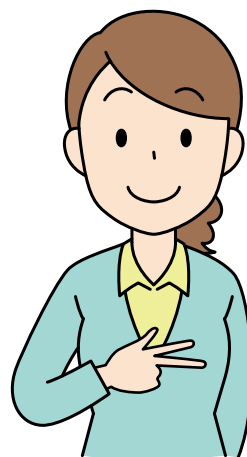


しゅわ げんご あいことば  
「手話は言語」を合言葉に  
しゅわ つた  
～手話で伝えよう～

- ①『柏』 (かしわもち いみ あらわ) を表したまま、  
②『原』 (はら っばの いみ あらわ) を表します。  
(『柏原』)



ゆびもじの『シ』で、『市』を表します。



かし  
柏

わら  
原

し  
市

かしわらし しゅわ げんご じょうれい  
柏原市手話言語条例ができました

かしわらし しゅわ げんご じょうれい  
柏原市は、すべての市民が、手話への理解を通してお互いを尊重し、  
たが 互いにつながりを深めることができる地域社会の実現を目指し、  
かしわらし しゅわ げんご じょうれい  
「柏原市手話言語条例」が制定されました。

れいわ ねん がつ にち せこう  
(令和2年3月26日施行)

# かしわらししゅわげんごじょうれい がいよう ～ 柏原市手話言語条例の概要 ～

## ● 条例の目的は？

「手話は言語である」という理解の促進・普及に関する基本理念を定めた上で、市の責務、市民・事業者の役割を明らかにします。



➡すべての市民が、互いに人格・個性を尊重し合いながら、手話を言語として認め、共生する地域社会の実現を目指します。

## ● 条例の基本理念は？

ろう者が手話によりコミュニケーションを図る権利を有することを尊重し、また、手話が言語であることを前提として、手話への理解の促進、手話の普及を行います。

## ● 私たちは、どんなことをするの？

市の責務 ➡ ろう者が手話を使用しやすい環境を整備するために頑張ります！

市民の役割 ➡ 手話が言語であることを理解・尊重し、市の施策に協力します！

事業者の役割 ➡ 市が推進する施策に協力し、ろう者が利用しやすいサービスの提供や、ろう者が働きやすい環境の整備に努めます！

※この条例で、「ろう者」とは、耳が聞こえない人で、手話を主なコミュニケーションの手段とする聴覚に障害のある人のことをいいます。  
(聴覚に障害のある人で手話ができない人もいます。)

※条例の全文は、柏原市障害福祉課のホームページに掲載しています。

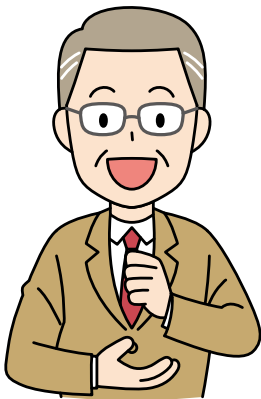
# ～ 手話言語条例で何が変わるの？ ～



手話による情報を得る機会や、地域の中でのコミュニケーションの機会を増やして、ろう者がもっと地域社会に参加できるようにしていきます。



手話をどこでも安心して自由に使うことができるようにしていきます。



「手話は言語」ということを市民へ広めるため、手話講習会を開催して登録手話通訳者を増やしたり、幼稚園から手話に親しめるよう学校などに出向いて、手話講座を開催していきます。

また、事業所などにおいても、手話コミュニケーションがとれる人が増えるよう合理的配慮のある地域社会を推進していきます。

手話を学びたい人たちに、手話を学ぶことができる場所を作っていきます。  
また、もっと手話を上達したい人たちへ、学習の場を充実していきます。



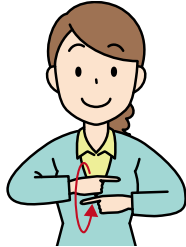
動画配信サービス「かしわらちゃんねる。」にも、手話通訳がついています。

これから色々なところで、どんどん手話を目にする機会が増えていきます。

# しゅわ あいさつ ～ 手話で挨拶してみよう～

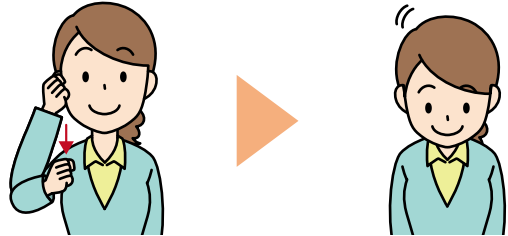
かんたん しゅわ おぼ しゅわ つた  
簡単な手話を覚えて、手話で伝えてみましょう！

## 手話



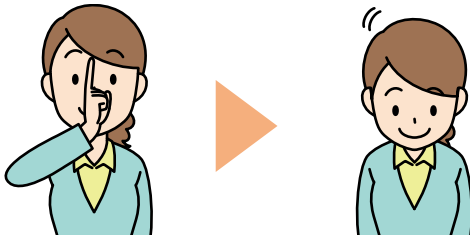
りょうてひとさ ゆび む あ  
両手人差し指を向かい合わせ、糸をまくように回転させます。

## おはようございます



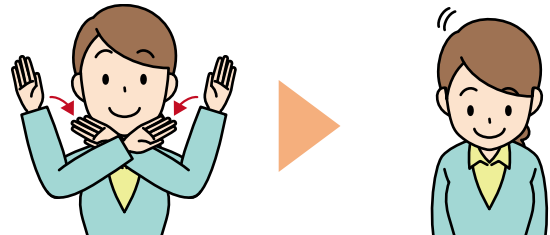
かたて  
グーにした片手を、こめかみにあてて、そのまま真下に下げてから、おじぎをします。

## こんにちは



た かたて ゆび ひたい  
立てた片手2指を、額にあてたあと、おじぎをします。(時計の12時を表現します。)

## こんばんは



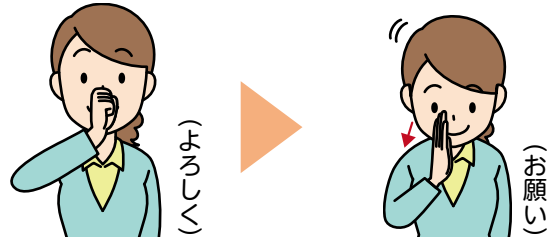
りょうて ひら まえ かお まえ こうさ  
両手のひらを前にして、顔の前で交差させたあと、おじぎをします。

## ありがとうございます



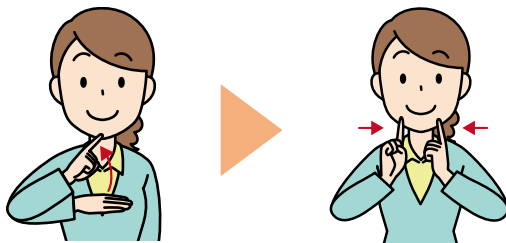
て こう うえ かたほう て すいちよく の  
手の甲の上に、もう片方の手を垂直に乗せ、乗せた手を上に上げながら、おじぎをします。

## よろしくお願ひします



はなさき  
鼻先にこぶしをあてて、こぶしをひらきながら前を出して、おじぎをします。

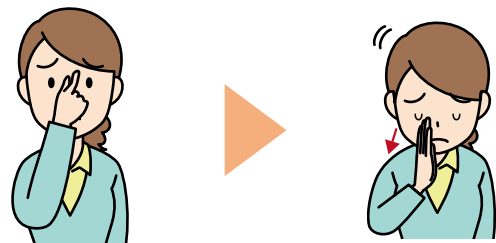
## はじめまして



て こう うえ む  
手の甲を上に向け、上に上げながら、人差し指以外を握ります。

りょうて ひとさ ゆび た  
両手の人差し指を立て、向い合せにして、中央へ寄せます。

## ごめんなさい



おやゆび ひとさ ゆび  
親指と人差し指で眉間をつまむように閉じます。

て ひら した お  
手を開いて、下に下ろしながら、おじぎをします。

ゆびもじ つか じ こしょうかい  
 ~ 指文字を使って、自己紹介をしてみましょう ~



わたし  
私

の 名前



し めい  
氏名

は

この部分は、下の指文字表  
 を使って、自分の氏名を表  
 現しましょう

です

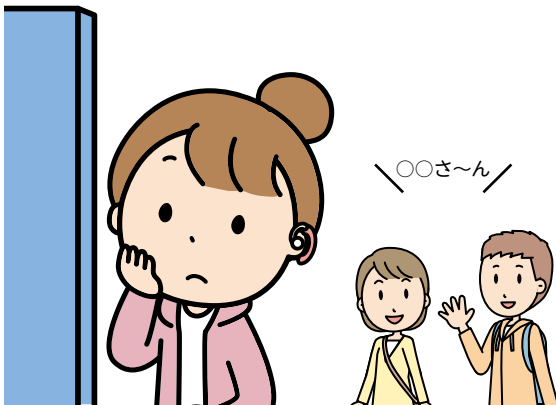
指文字表(相手から見た形)

|                      |                        |                      |                             |                         |
|----------------------|------------------------|----------------------|-----------------------------|-------------------------|
| あ<br><br>アルファベットの「a」 | い<br><br>アルファベットの「i」   | う<br><br>アルファベットの「u」 | え<br><br>アルファベットの「e」        | お<br><br>アルファベットの「o」    |
| か<br><br>アルファベットの「k」 | き<br><br>影絵の「きつね」      | く<br><br>手話の数詞の「九」   | け<br><br>髪の「け」を表現           | こ<br><br>カタカナの「コ」       |
| さ<br><br>アルファベットの「s」 | し<br><br>カタカナの「し」      | す<br><br>カタカナの「ス」    | せ<br><br>背の高い中指の「せ」         | そ<br><br>「それ」と指さす形      |
| た<br><br>アルファベットの「t」 | ち<br><br>カタカナの「ち」      | つ<br><br>つまむの「つ」     | て<br><br>「手」そのもの            | と<br><br>戸をたたくの「と」      |
| な<br><br>アルファベットの「n」 | に<br><br>カタカナの「二」      | ぬ<br><br>手話で「盗む」の「ぬ」 | ね<br><br>「木の根」の形            | の<br><br>カタカナの「ノ」       |
| は<br><br>はさみの「は」     | ひ<br><br>ひとさし指の「ひ」     | ふ<br><br>カタカナの「フ」    | へ<br><br>カタカナの「へ」           | ほ<br><br>「舟の帆」の形        |
| ま<br><br>アルファベットの「m」 | み<br><br>手話の数詞の「3」     | む<br><br>手話の数詞の「6」   | め<br><br>「目」の形              | も<br><br>手話の「同じ」の形      |
| ら<br><br>アルファベットの「r」 | り<br><br>カタカナの「リ」を書く   | る<br><br>カタカナの「ル」    | れ<br><br>カタカナの「レ」           | ろ<br><br>カタカナの「ロ」       |
| や<br><br>アルファベットの「Y」 | ゆ<br><br>温泉のマーク        | よ<br><br>手話の数詞の「4」   | 濁音<br><br>横に移動させる(例:ざ)      | 半濁音<br><br>上に移動させる(例:ぼ) |
| わ<br><br>アルファベットの「w」 | を<br><br>指文字の「お」を手前に引く | ん<br><br>カタカナの「ン」を書く | 促音・<br>拗音<br><br>手前に引く(例:っ) | 長音<br><br>ひとさし指で「 」を書く  |

# ～ 聞こえなくて困っていること ～

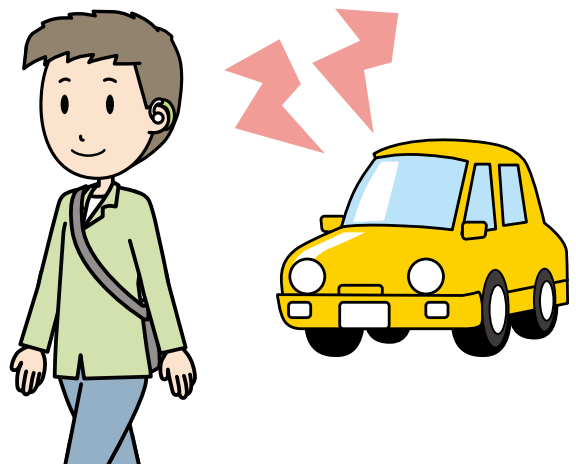
## ● 外見からは障害があることが分からない

聴覚障害があることは、見た目では分からないので、困っていても、周りの人に気付いてもらえないことがあります。また、声を掛けられても気づきにくく、無視されたと誤解されることもあります。



## ● 周囲の状況が分からない

自動車のクラクションや自転車のベルなどが聞こえないので、後ろから自動車や自転車が近づいていることに気が付かず、事前に危険を察知できません。また、災害時のサイレンなどが聞こえず、状況が分からないことがあります。



## ● 放送や呼び出しに気づかない

駅や店内などの放送が聞こえません。また、病院や銀行などで順番を待っているとき、自分の名前や番号を呼ばれても聞こえません。



## ● コミュニケーションを取りたくても難しい

相手の話し声が聞こえず、また声を出して話すことができない人も多いため、気軽にコミュニケーションを取りたくてもできないことがあります。



# ～ 聞こえない人とのコミュニケーション ～

## ● 手話

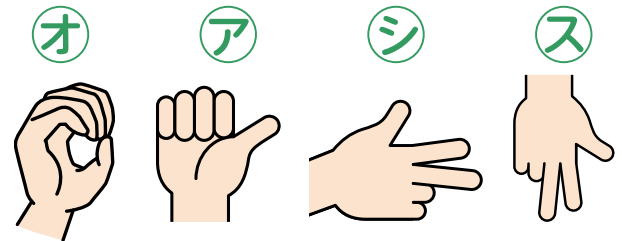
手話は、「目で見る言葉」です。手指の動きや、体、表情を使って話をします。



## ● 指文字

「あ・い・う・え・お」などの50音や濁音・促音などを、指の形で一文字ずつ表します。

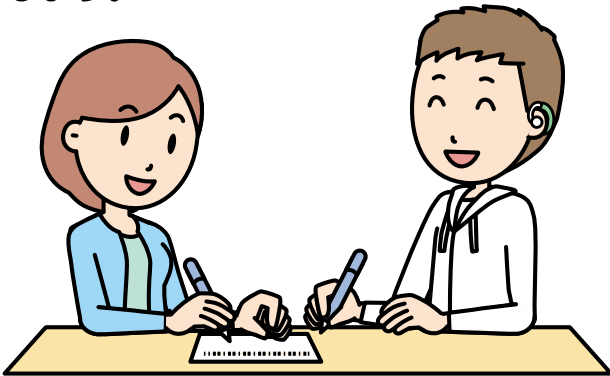
手話で表現することが難しい人名や固有名詞を表現するときに使います。



※「オアシス」は柏原市立保健福祉センターの愛称です。

## ● 筆談

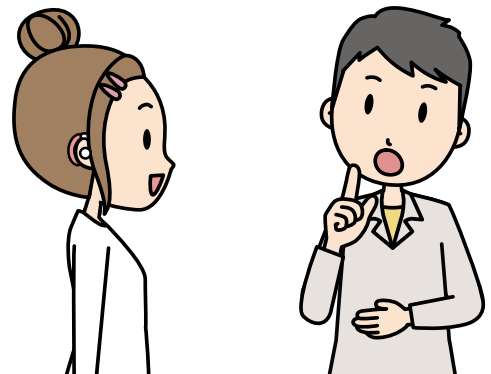
紙に文字を書いて、相手に伝えます。曖昧な書き方や、回りくどい書き方をせず、短く分かりやすい文章を書きましょう。



## ● 口話

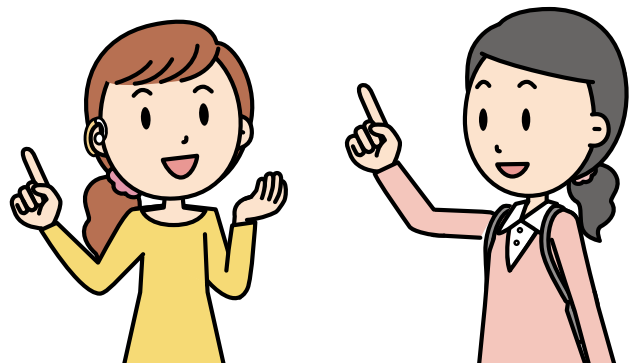
ろう者の中には、相手の口の動きを見て、言葉を読み取れる人もいます。

ゆっくりとはっきり口を大きく動かして話しましょう。



## ● 空書

空中に文字を書いて、相手に伝えます。指で大きくゆっくりと、分かりやすい文字を書きましょう。



# ～ 手話や要約筆記を学んでみませんか! ～

## 手話奉仕員養成講座 (入門課程・基礎課程)

柏原市では、手話の講座を毎年開催しています。初めて手話を学ぶ方で、聞こえない方と話をしてみたいという方のための講座です。  
(受講料は無料です。ただし、テキスト代が必要ですが)

### 入門課程

手話で挨拶や自己紹介など、手話で簡単な会話ができるようになることを目指します。また、手話の技術学習だけでなく、ろう者の生活や背景についても学びます。

### 基礎課程

手話で日常会話ができるようになることを目指します。

● 受講を希望される時間に応じて、昼の部と夜の部があります。

**昼の部** 入門課程と基礎課程を、それぞれ1年間かけて学びます。(毎週水曜 13:30～ 国分図書館)

**夜の部** 入門課程と基礎課程を、あわせて1年間かけて学びます。(毎週木曜 19:00～ 市立文化センター)

## 手話サークル・要約筆記サークルなど

### 手話

- ぶどうの木手話サークル
- 柏原手話サークル

### 要約筆記サークル

- 国分手話クラブ
- 手話の会
- てくてく  
(パソコンによる要約筆記)  
(手書きによる要約筆記)

## 要約筆記奉仕員養成講座

柏原市では、要約筆記の講座を毎年開催しています。聴覚障害のある方に、音声情報を要約したものをパソコンに入力したり手書きで伝える講座です。

(受講料は無料です。ただし、パソコン要約筆記はパソコンの持参が必要です。)

# ～ 聴覚障害の方に関する制度や社会資源 ～

### 手話通訳者の設置

柏原市役所の障害福祉課では、手話通訳者が2名常駐し、市役所窓口での意思疎通支援を行っています。(平日の9時～17時)

### 手話通訳者や要約筆記者の派遣

聴覚や言語機能の障害などで、意思疎通を図ることに支障がある方に、公的機関や医療機関での意思疎通支援の円滑化を図るため、手話通訳者や要約筆記者の派遣を行っています。

### 聴覚障害者関係団体

柏原市聴力障害者協会

≪ 上記の内容について、詳しくは、下記までお問い合わせください ≫

柏原市 障害福祉課 障害者支援係

TEL:072-972-1508 FAX:072-972-2200 Eメール:shogai@city.kashiwara.lg.jp